



2018-2019年度 R1テーマ  
インスピレーションになろう

**FUJIEDA ROTARY CLUB**  
**藤枝ロータリークラブ会報**

例 会：毎週水曜日 小杉苑  
藤枝市青木2-35-30 TEL:054-641-3321  
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL:054-647-2300  
FAX:054-647-2040  
E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

会長:島村 武慶 副会長:大塚 高弘 幹事:玉木 潤一郎 副幹事:平和 則

♪ソング… 君が代・奉仕の理想

♪ソングリーダー…加茂川 誠君

**第2269回**  
**通常例会/小杉苑**

## ■ 会長報告

島村 武慶君

平成31年度がスタートしました。通常の4月1日は年度始めの入社式等のイベントが目立ちますが、今年度は新年号の発表が4月1日の大イベントとなりました。新年号は



【令和 (Reiwa = 英語表記)】と決まりましたが、安部総理も会見で話していましたが、新しい時代を凜とした成長路線に伸せるピッタリの年号かと私も感じます。風水的にも、「令月とは二月を表し、何事をするにも良い月。「令」は5画で中心やリーダー、家族のまとまりを表し「和」は8画で末広がりや無限、代々続くことを意味する。5は奇数で陽、8は偶数で陰を表し、陽+陰の組み合わせは昭和、平成と同じでバランスが良いという。13画は、社交面に長けた画数であり、懸念される外交にも適した画数なのです。」との事です。何はともあれ、国民全員の期待が籠った良い年号が5月1日よりスタートします。

新元号「令和」が発表されたのを受け、出版各社が典拠となった「万葉集」関連本の増刷を続々と決めています。新元号に引用された収録歌の序文への関心が高まっているため、不況下の出版界が「令和」特需に沸いている様です。個人的にも大変興味のある、新元号「令和」への改元に伴う経済効果についてだが、「盛り上がり日本経済にもプラスになると思うが、影響のある範囲が広すぎて、今の段階では(算出が)難しい」という方が多い。これまでの経済効果の試算は、観客や観光客の増加といった「直接効果」と、グッズ製作会社の売り上げの増加などを指す

「1次波及効果」、経営者や従業員らの所得増加に伴う「2次波及効果」の3つの数字を根拠に、経済効果を算出してきた。しかし、今回はその手法が通用しづらいようだ。改元による経済効果については「はんこ店から土産物店、結婚式場など影響を与える範囲が広すぎる」そのうえで「企業、学校名の変更も考えられ、データが集めきれない」という。影響を受ける範囲がある程度予想できるスポーツ界などでの経済効果算出と比べ、「網羅することは難しい」との見解を示した。ただ、改元に伴う10連休による経済効果は、国内外への旅行者数の数字などから追跡が可能と考えており、第一生命経済研究所は4月末から5月初旬の10連休で旅行需要が増加すると見込む。平日2日が休日になることで、例年は分割されたゴールデンウィークが連続し、総日数も9日から10日に増えることで、期間中の旅行消費は前年比3323億円(28.9%)増の1兆4824億円になると試算している。景気の良い話で大変結構である。

考案者について調べてみると、政府が「元号に関する懇談会」の有識者や全閣僚会議などに示した六つの原案は、新元号に決まった「令和」のほか「英弘」「久化」「広至」「万和」「万保」だったことが分かった。このうち万和は二松学舎大元学長の石川忠久氏(86)=中国古典=が考案。関係者が2日、明らかにした。政府は令和以外の原案に関し、考案者も含めて明らかにしていません。菅義偉官房長官は2日の記者会見で「考案者が秘匿を希望しているので、公表を差し控える」と述べました。専門家の間では、令和の考案者は、文化勲章受章者で国際日本文化研究センター名誉教授の中西進氏(89)=日本古典=との見方が浮上しています。

私の会長挨拶の改元話題として、2018年7月11日の【国民の休日10連休か?】と2019年

1月16日の【新年号予想！話題】と過去2回挨拶のネタに登場しています。今回の挨拶で3回目ですが、終了ではなく5月の最初の例会の挨拶は、【令和元年スタート】の話題となりそうな感じですよ。

■ **幹事報告** 玉木 潤一郎君

・一般社団法人静岡県サッカー協会中西部支部様より  
中西部ヤングサッカーニュース 2019.3月号が届きました。

■ **出席報告** 渡辺 篤司君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
31/43 72.09%	36/43 83.72%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○青島鉄君 ○石間君 ○内田君 ○河森君  
○松田君 ○松葉隆君 江崎晴君 大杉君  
落合君 鈴木舜君 仲田晃君 平野君

(2)メイクアップ者

松葉 隆夫君(地区協議会)  
杉山 静一君(藤枝南) 松田 真彦君(藤枝南)

■ **スマイルBOX** 渡辺 篤司君

- ・毎年記念日を祝っていただきありがとうございます。  
青島 彰君
- ・これからも1年々を積み重ねて行きます。  
毎年記念品をありがとうございます。  
平 和則君
- ・本日は結婚55年目の幸せな記念日です。これからも支え合って幸せに永えたいと思います。  
松葉 義之君
- ・3月7日、結婚記念御祝いありがとうございます。仲良く家庭を築いています。感謝。  
山田 賀昭君
- ・昨日、帰省した娘がケーキを買ってきましたのでお祝いしました。ありがとうございます。  
鈴木 邦昭君
- ・パスト会長卓話をさせていただきます。事前に、玉木幹事に、卓話指導して頂きました。指導通りに話せるか心配です。 石垣 善康君

スマイル累計額 97,000円

■ **会員卓話**

パスト会長  
石垣 善康君



私は、平成3年1991年9月に入会いたしました。同年度で入会した会員は、竹田さん、青島彰さんがいます。

入会時から在籍されている会員は12名、当時53名の会員数でしたので、8割の方が退会されているという事です。

27年間在籍できた大きな理由を考えてみますと、先日のIM講演会でのテーマ、<サードプレイスを作る>、私にとってロータリー藤枝ロータリークラブは、仕事でも、家庭でもないサードプレイスだったということでした。

利害関係が無い、友人との週一回の出会いは、私にとって非日常社会＝ストレス解消の場でありました。

その上、素晴らしい会員ばかりでしたので、職業においても、人生にとっても、大変勉強になり、私の人生に大きな影響を与えたと思っています。

また、藤枝ロータリークラブの会員だからこそ体験できた記憶に残る奉仕活動があります。それは、創立40周年記念事業の一環として、実行したバングラディッシュの小学校に発電機寄付、小学生、高校生への学費授与奉仕でした。米山奨学生が、バングラディッシュ人ということで、日頃から劣悪な社会環境、就学環境のことは聞き理解していたつもりでした。

実際に、ダッカに行って、世界最貧国とはこんな状況なんだと思い知らされたことでした。

1、000円の奨学金に親子で大変喜んでいただき、その時の笑顔は今以て忘れられません。また、そのような社会状況でもロータリークラブは存在しており、ダッカのウッタロータリークラブへメイクアップに行ったところ、夜間例会を開いていただき、大いに歓迎していただきました。

その時、本当のおもてなしの心を学ばせていただきました。

このように、ロータリーに所属したおかげで、  
 体験できないことをでき、社会人としてのある  
 べき姿を学ばせて頂きました。  
 大変感謝しているところです。



《 4 月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
4/1	2	3	4	5
閉局	10:00~ 16:00	9:30~ 17:00	閉局	10:00~ 16:00
8	9	10	11	12
10:00~ 16:00	10:00~ 16:00	10:00~ 16:00	閉局	閉局
15	16	17	18	19
10:00~ 16:00	閉局	9:30~ 17:00	10:00~ 16:00	閉局
22	23	24	25	26
10:00~ 16:00	閉局	10:00~ 16:00	10:00~ 16:00	10:00~ 17:00
29	30			
閉局	閉局			

※ 開局日時は変更になる場合があります。  
 最新の情報は、ホームページでご確認ください。

4月のお祝い  
 おめでとうございます！



(担当/増田君)